

9月の天候

2014年（平成26年）9月の特徴：

9月としては、東日本で5年ぶり、西日本で8年ぶりの低温
偏西風が日本付近で南に蛇行し、寒気が断続的に南下したため、東・西日本では気温の低い日が多く、9月としては、東日本は2009年以来5年ぶり、西日本では2006年以来8年ぶりの低温となった。

沖縄・奄美は記録的高温

勢力の強い太平洋高気圧に覆われる日が続いたため、沖縄・奄美では晴れて暑い日が多かった。月平均気温は平年差+1.3と、1946年の統計開始以来9月としては最も高い記録を更新した。

全国的に、少雨・多照の地方が多かった

北～西日本は大陸からの移動性高気圧に、沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて、降水量が少なく、日照時間は九州と四国を除いて多かった。北・東日本と沖縄・奄美の日照時間はかなり多く、北日本日本海側の月間日照時間は平年比122%と、1946年の統計開始以来9月としては最も多い記録を更新した。

北海道で記録的大雨

上空に寒気を伴った低気圧がゆっくりと北日本を通過し、下層に湿った空気が流れ込んだため、北海道の一部では11日に記録的な大雨となった。

1 概況

北日本から西日本にかけては、大陸からの冷たい空気を伴った移動性高気圧に覆われることが多かった。秋雨前線は、西日本の南海上に停滞したものの、本州付近ではその活動は弱かった。一方、沖縄地方は勢力の強い太平洋高気圧に覆われた状態が続いた。このため、東日本から西日本にかけては気温が低く、東日本は2009年以来5年ぶり、西日本では2006年以来8年ぶりの低温となった。一方、沖縄・奄美では月平均気温が平年差+1.3と著しい高温となり、1946年の統計開始以来、9月としては最も高い記録を更新した。また、前線に近かった九州と四国を除いては、ほとんどの地方で日照時間が多く、降水量が少なかった。特に、北・東日本と沖縄・奄美の日照時間はかなり多く、北日本日本海側の月間日照時間は平年比122%と、1946年の統計開始以来、9月として最も多い記録を更新した。一方、九州北部地方と九州南部では、前線の影響を受け、日照時間が少なくなった。

上旬は、本州南岸に前線が停滞することが多く、東・西日本太平洋側では曇りや雨の日が多かった。一方、北日本と東日本日本海側では天気は数日の周期で変わったが、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多かった。また、沖縄地方では熱帯低気圧（7日に台風第14号に発達）の影響を受けた6日を除き、太平洋高気圧に覆われて晴れて暑い日が続いた。中旬は、沖縄地方では引き続き太平洋高気圧に覆われて晴れて暑い日が続いた。北日本では上空に寒気を伴った低気圧の影響で北海道を中心に曇りや雨の日が、西日本では前線の影

響で曇りの日が見られ、天気は数日の周期で変わったが、東日本と東北地方では移動性高気圧に覆われる日が多かった。また、上空に寒気を伴った低気圧がゆっくりと北日本を通過し、下層に湿った空気が流れ込んだために、北海道の一部では11日に記録的な大雨となり、大雨特別警報が発表された地方があった。下旬は、本州の南海上には前線が停滞し、九州では前半を中心に曇りや雨の日が多かったが、西日本から北日本にかけては数日の周期で天気は変わったものの移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かった。また、沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて晴れて暑い日が多かった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、東・西日本で低く、北日本は平年並だった。沖縄・奄美ではかなり高かった。与那国島、石垣島、宮古島（ともに沖縄県）など4地点では、9月の月平均気温の高い方からの1位を更新した。

(2) 降水量

北日本太平洋側でかなり少なく、北・東日本日本海側、東日本太平洋側、西日本および沖縄・奄美で少なかった。松江（島根県）、石垣島（沖縄県）では、9月の月降水量の少ない方からの1位を更新した。

(3) 日照時間

北日本、東日本および沖縄・奄美でかなり多かった。新庄（山形県）、盛岡（岩手県）、仙台（宮城県）など11地点では、9月の月間日照時間の多い方からの1位を更新した。西日本は平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2014年9月）

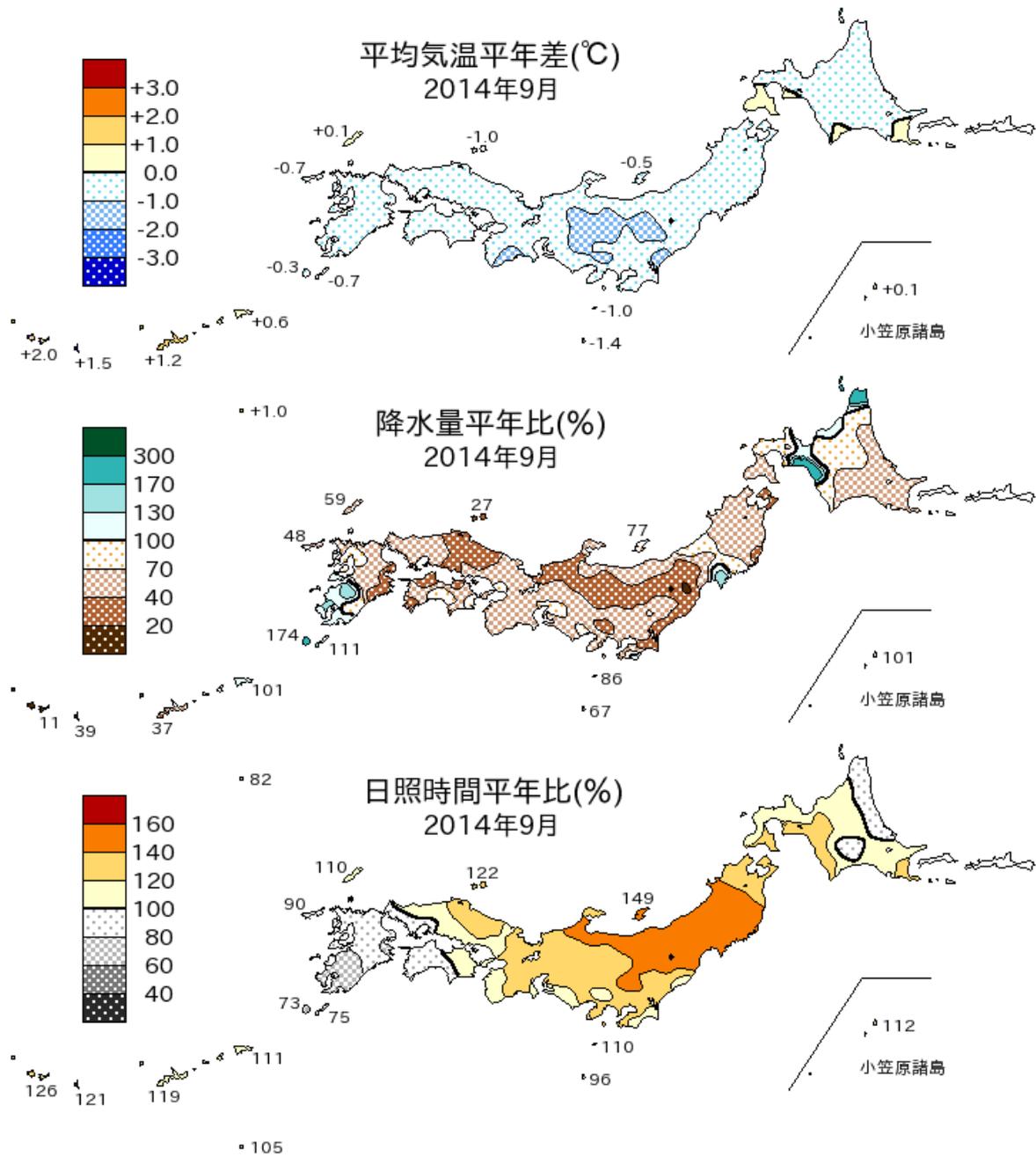
	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	-0.3 (○)	75 (-) 日 85 (-) 太 67 (-)*	126 (+)* 日 122 (+)* 太 129 (+)*	北海道	-0.1 (○)	89 (○) 日 103 (○) 才 63 (-) 太 85 (○)	112 (+) 日 111 (+) 才 94 (○) 太 124 (+)*
東日本	-0.8 (-)	50 (-)* 日 49 (-) 太 50 (-)	129 (+)* 日 140 (+)* 太 126 (+)*	東北	-0.6 (-)	57 (-)* 日 57 (-) 太 57 (-)	143 (+)* 日 143 (+)* 太 143 (+)*
西日本	-0.6 (-)	62 (-) 日 56 (-) 太 67 (-)	101 (○) 日 102 (○) 太 100 (○)	関東甲信	-1.0 (-)	45 (-)	129 (+)*
沖縄・奄美	1.3 (+)*	50 (-)	118 (+)*	北陸	-0.5 (-)	49 (-)	140 (+)*
				東海	-0.8 (-)	57 (-)	122 (+)*
				近畿	-0.8 (-)	54 (-) 日 51 (-) 太 55 (-)	118 (+) 日 122 (+)* 太 117 (+)
				中国	-0.6 (○)	36 (-)* 陰 30 (-)* 陽 43 (-)*	117 (+) 日 123 (+)* 陰 110 (+)
				四国	-0.6 (-)	49 (-)	99 (○)
				九州北部	-0.4 (○)	66 (-)	91 (-)
				九州南部 ・奄美	-0.4 (-) 本-0.7 (-)	107 (○) 本 107 (○)	84 (-) 本 79 (-)
				奄美	0.8 (+)*	奄 105 (○)	奄 110 (+)
				沖縄	1.5 (+)*	29 (-)*	121 (+)*

階級表示 -:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 *:はかなり低い(少ない) かなり高い(多い)を表す 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2014年9月）



3 旬別の天候経過

上旬：本州南岸に前線が停滞することが多く、東・西日本太平洋側では曇りや雨の日が多かった。一方、東日本日本海側と北日本では天気は数日の周期で変わったが、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多かった。また、沖縄地方では熱帯低気圧（7日に台風第14号に発達）の影響を受けた6日を除き、太平洋高気圧に覆われて晴れて暑い日が続いた。1日は前線上に発生した低気圧が東日本沿岸を通過したため、関東甲信地方を中心にまとまった雨となった。3日から5日にかけては、発達しながら朝鮮半島から沿海州に進んだ低気圧に向かって、暖かく湿った空気が南から流れ込み、低気圧の中心から南方向にのびた前線付近を中心に、大雨となった所があった。6日も本州南岸に停滞した前線付近では所々でまとまった雨となる一方、北上してきた熱帯低気圧の影響で沖縄・奄美でもまとまった雨となった。この熱帯低気圧は沖縄の東海上で発達し、7日には台風第14号となって本州のはるか南海上を東北東に進み、台風の北側に停滞した前線の影響で東・西日本太平洋側は雨となった。9日には台風第14号は本州南東海上に抜けるとともに、10日にかけては弱いながらも移動性高気圧に覆われて、全国的におおむね晴れとなったが、上空に寒気が入ったため、強い夕立に見舞われた所があった。

旬平均気温は、東・西日本で低かった。一方、沖縄・奄美では高く、北日本は平年並だった。旬降水量は、東・西日本太平洋側が多かった。一方、北日本太平洋側と東日本日本海側では少なく、北・西日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、北日本、東日本日本海側および沖縄・奄美が多かった。一方、東・西日本太平洋側では少なく、西日本日本海側は平年並だった。

中旬：沖縄地方では、旬を通して太平洋高気圧に覆われ、晴れて暑い日が続き、旬平均気温は平年差+1.5と1961年の統計開始以来最も高かった。北日本では上空に寒気を伴った低気圧の影響で北海道を中心に曇りや雨の日が、西日本では前線の影響で曇りの日が見られ、天気は数日の周期で変わったが、東日本と東北地方では移動性高気圧に覆われる日が多かった。11日から12日にかけては、上空に寒気を伴った動きの遅い低気圧の影響で、北日本では所々で大雨となり、北海道では記録的な大雨となって大雨特別警報が発表された地方があった。13日から15日にかけては、北日本から西日本で比較的冷たい空気を伴った移動性高気圧に覆われておおむね晴れたが、九州南部では前線の影響により雨の日が続いた。中旬後半は、上空に強い寒気を伴った気圧の谷がゆっくりと通過した北日本では、日本海側を中心に曇りや雨となったものの、東日本を中心に晴れた所が多かった。旬の終わり頃には、本州南海上では前線の活動が活発化し、西日本太平洋側を中心に曇りや雨となり、九州南部ではまとまった雨となった。

旬平均気温は、北・東・西日本で低かった。一方、沖縄・奄美ではかなり高かった。

旬降水量は、東日本でかなり少なく、西日本と沖縄・奄美も少なかった。北日本では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と東日本および沖縄・奄美で多く、北日本日本海側と西日本では平年並だった。

下旬：本州の南海上には前線が停滞し、九州では前半を中心に曇りや雨の日が多かったが、西日本から北日本にかけては数日の周期で天気は変わったものの、移動性高気圧に覆われて晴れる日が多く、東日本太平洋側では旬間日照時間は平年比192%と1961年の統計開始以来最も多かった。また、沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて晴れて暑い日が多く、旬平均気温は平年差+1.6と1961年の統計開始以来最も高かった。21日から23日にかけては、九州の南に前線が停滞するとともに、台風第16号が台湾付近から東シナ海を北上し、九州では曇りや雨

の日は続き、沖縄・奄美でもにわか雨となった。一方、四国以北では、移動性高気圧に覆われて晴れた所が多かった。24日から25日にかけては、台風第16号から変わった低気圧が日本海を東進し、沖縄・奄美を除いて全国的に雨となり、大雨となった所もあった。その後は、移動性高気圧に覆われて、全国的に晴れた所が多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、北・西日本で高かった。東日本は平年並だった。

旬降水量は、北日本と東日本太平洋側および西日本で少なかった。東日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

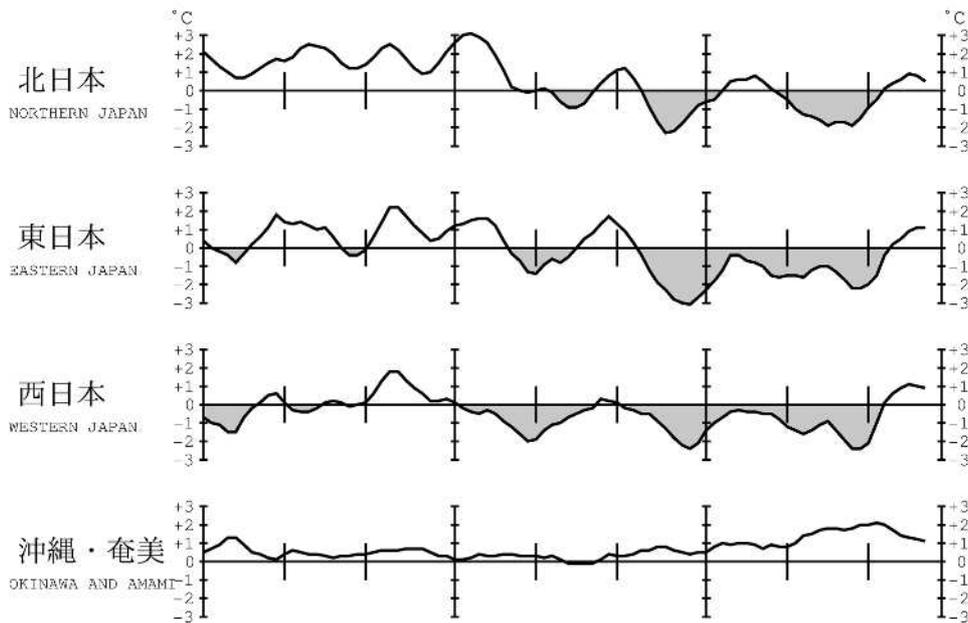
旬間日照時間は、北・東日本でかなり多く、西日本と沖縄・奄美が多かった。

地域平均気温平年差の経過 (5日移動平均)

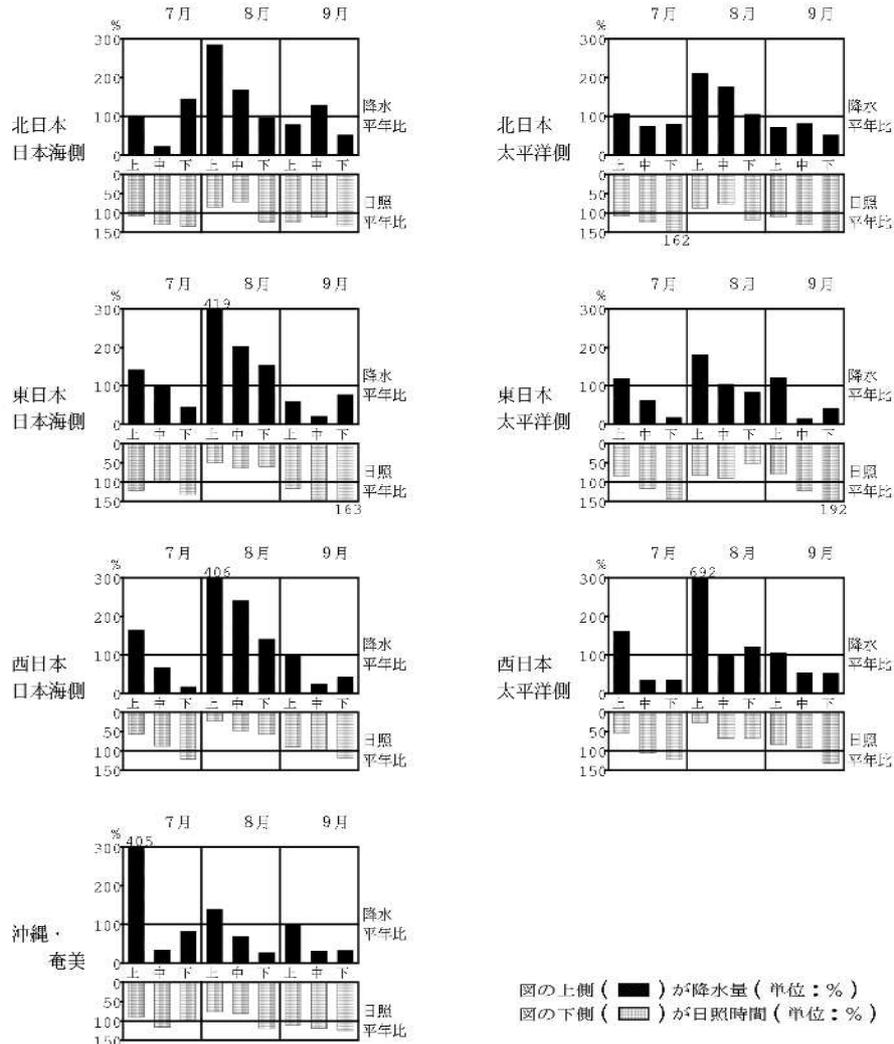
7月 8月 9月

2014年

上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬

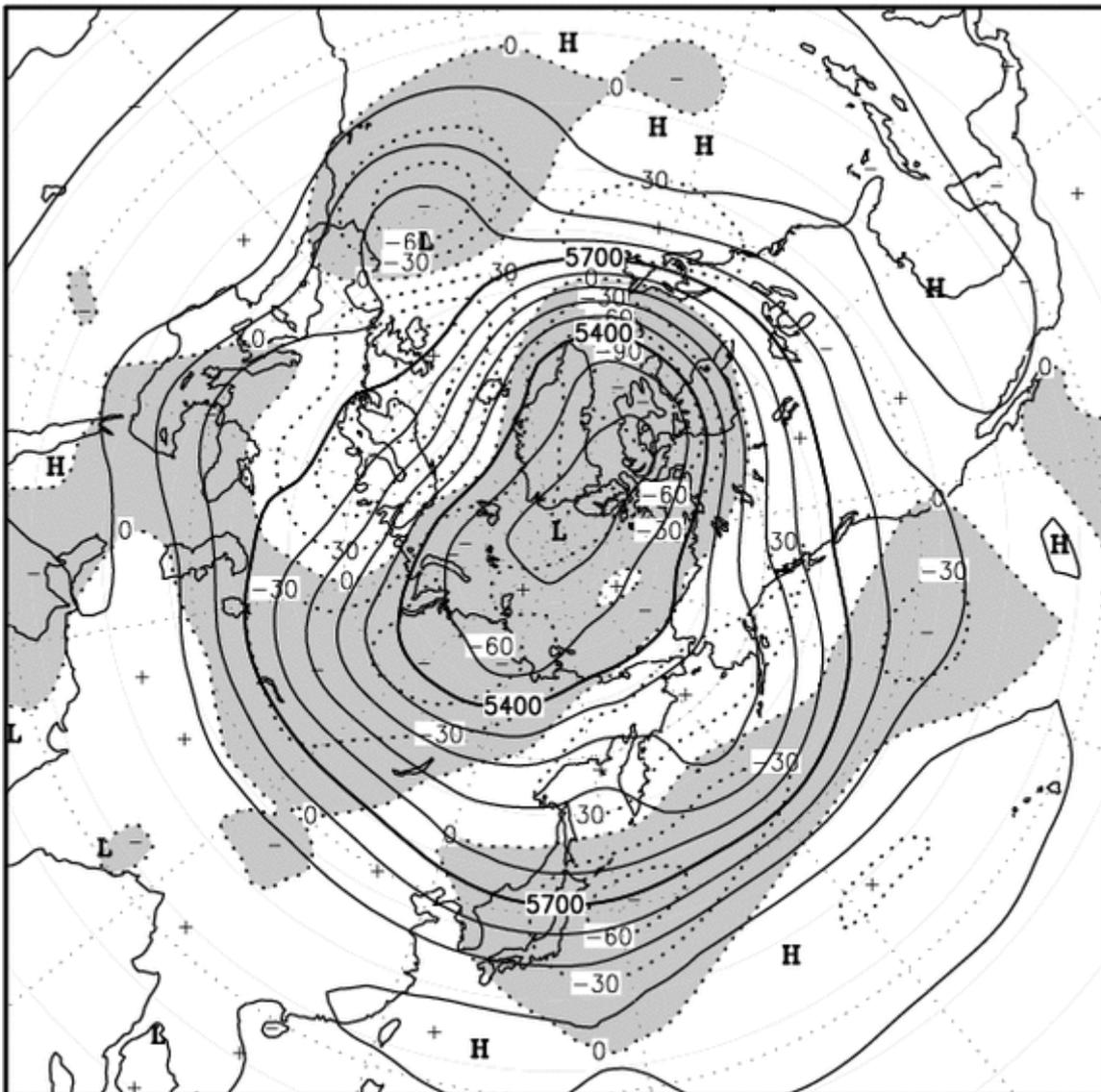


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：中国大陸で正偏差となった一方、本州から日本の東海上は明瞭な負偏差となった。これは、日本付近を流れる偏西風が大陸で北側に日本の東海上で大きく南側に蛇行したため、日本付近には寒気が断続的に南下した。本州付近は、北西の流れが卓越して移動性高気圧に覆われる日が多く、気温が低く晴れる日が多かった。沖縄付近は、亜熱帯高気圧の勢力が強い状態が続き、晴れて暑い天候となった。一方、亜熱帯高気圧と移動性高気圧の境目となった西日本の南海上は前線が停滞することが多く、九州では南部を中心に曇りや雨の日が多かった。



2014年9月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2014年9月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	18.1	(0.0)	146.0	(108)	11	188.8	(118) +
稚内	16.7	(-0.1)	256.5	(208)	+ *	158.5	(89) -
北見枝幸	15.8	(-0.2)	130.5	(92)		142.1	(88) -
旭川	15.5	(-0.4)	-	115.5 (88)	13	156.1	(110) +
留萌	16.2	(-0.6)	-	145.5 (104)	14	178.8	(104)
羽幌	16.4	(-0.5)	-	141.5 (100)	15	182.4	(103)
岩見沢	16.7	(-0.2)	-	100.5 (78)	-	204.7	(123) + *
倶知安	15.3	(-0.6)	-	85.5 (64)	-	181.1	(119) +
小樽	17.5	(-0.2)	-	151.0 (120)	11	178.0	(108) +
寿都	17.7	(-0.1)	-	122.5 (89)	14	180.7	(115) +
網走	16.1	(-0.2)	-	45.5 (42)	- *	165.9	(100)
紋別	15.8	(-0.3)	-	88.5 (69)	11	155.1	(96)
雄武	15.3	(-0.2)	-	64.5 (48)	- *	152.0	(93) -
釧路	15.9	(-0.1)	-	66.5 (43)	- *	168.0	(112)
根室	16.3	(+0.6)	+	78.5 (47)	- *	193.2	(133) + *
帯広	16.1	(-0.2)	-	89.5 (65)	-	139.9	(98)
広尾	16.2	(+0.2)	-	165.0 (62)	-	157.1	(116) +
室蘭	18.3	(+0.3)	-	112.5 (68)	-	218.2	(130) + *
苫小牧	17.4	(0.0)	-	420.0 (251)	+ *	210.0	(137) + *
浦河	17.0	(-0.3)	-	120.0 (85)	9	218.2	(137) + *
函館	18.4	(+0.1)	-	87.5 (57)	-	196.9	(125) + *
江差	19.1	(0.0)	-	91.5 (69)	-	192.9	(118) +
青森	19.2	(-0.1)	-	70.0 (57)	-	208.7	(132) + *
深浦	18.9	(-0.2)	-	110.5 (68)	-	194.9	(128) + *
むつ	18.0	(-0.3)	-	50.5 (30)	- *	179.6	(124) +
八戸	18.6	(-0.3)	-	90.0 (54)	-	197.8	(138) + *
秋田	20.1	(-0.3)	-	108.0 (67)	-	229.2	(149) + *
盛岡	18.0	(-0.7)	-	90.5 (56)	-	195.2	(158) + *
大船渡	18.7	(-0.8)	-	163.0 (81)	9	176.8	(152) + *
宮古	18.0	(-0.8)	-	76.0 (36)	-	194.7	(152) + *
仙台	20.5	(-0.2)	-	112.0 (60)	-	192.8	(159) + *
石巻	19.5	(-0.6)	-	225.0 (157)	+	196.4	(147) + *
山形	19.4	(-0.7)	-	27.0 (21)	- *	187.5	(146) + *
新庄	18.6	(-0.8)	-	94.5 (65)	-	182.2	(153) + *
酒田	20.6	(-0.5)	-	161.0 (99)	8	217.9	(145) + *
福島	20.6	(-0.5)	-	31.0 (19)	- *	167.1	(146) + *
若松	19.4	(-0.9)	-	34.0 (25)	- *	198.9	(151) + *
白河	18.4	(-1.0)	-	89.0 (43)	- *	159.7	(141) + *
小名浜	20.6	(-0.9)	- *	66.0 (35)	- *	156.9	(112) +
水戸	20.6	(-1.1)	-	55.0 (30)	- *	163.2	(128) + *
館野(つくば)	20.9	(-1.0)	-	88.0 (48)	-	166.0	(134) + *
宇都宮	21.1	(-0.8)	-	164.5 (75)	-	154.1	(137) + *
日光	13.2	(-1.7)	- *	124.5 (34)	-	141.4	(141) + *

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	21.7	(-0.7)	-	70.0	(32)	-*	8	176.7	(140)	+*
熊谷	22.1	(-0.7)	-	96.0	(46)	-	8	176.4	(146)	+*
秩父	20.1	(-1.0)	-	134.5	(57)	-	6	147.9	(141)	+*
東京	23.2	(-0.6)		155.5	(74)	-	9	145.8	(124)	+
大島	22.4	(-0.6)	-	83.5	(24)	-*	7	170.7	(126)	+
三宅島	23.2	(-1.0)	-*	301.0	(86)		12	148.3	(110)	
八丈島	23.1	(-1.4)	-*	226.0	(67)	-	15	128.6	(96)	
父島	27.6	(+0.1)		133.0	(101)		7	225.8	(112)	+
千葉	22.6	(-0.7)		60.5	(30)	-*	7	152.7	(120)	+
銚子	22.1	(-0.9)	-	86.5	(39)	-*	6	172.8	(115)	+
館山	22.4	(-0.9)	-	138.5	(63)	-	7	180.1	(125)	+*
勝浦	22.3	(-0.8)	-	269.5	(110)		8	172.4	(115)	+
横浜	22.8	(-0.5)		88.5	(38)	-*	7	166.6	(127)	+
長野	19.5	(-1.1)	-	35.5	(27)	-*	6	197.3	(139)	+*
松本	19.0	(-1.0)	-	46.5	(30)	-*	5	195.1	(138)	+*
諏訪	18.1	(-1.4)	-	55.0	(29)	-*	6	181.3	(125)	+*
軽井沢	14.9	(-1.4)	-	67.5	(33)	-	6	157.3	(132)	+*
飯田	19.9	(-1.3)	-	135.0	(62)	-	7	174.7	(125)	+
甲府	22.0	(-0.8)	-	86.5	(48)	-	6	176.8	(124)	+*
河口湖	17.2	(-1.2)	-	61.5	(24)	-*	5	131.4	(113)	+
静岡	23.3	(-0.8)	-	232.0	(79)		8	181.6	(122)	+*
浜松	23.4	(-0.7)	-	171.0	(69)		8	190.5	(118)	+*
御前崎	23.3	(-0.8)	-	101.0	(42)	-*	7	191.6	(114)	+
三島	22.7	(-0.9)	-	146.0	(60)	-	9	173.2	(120)	+*
石廊崎	22.8	(-0.8)	-	119.0	(61)	-	8	203.3	(119)	+*
網代	22.3	(-0.8)	-	69.0	(27)	-*	8	167.8	(129)	+*
名古屋	23.4	(-0.7)	-	195.0	(83)		8	186.5	(124)	+
伊良湖	23.4	(-0.6)	-	103.5	(43)	-	7	190.4	(116)	+
岐阜	23.6	(-0.5)	-	132.0	(56)	-	7	193.9	(123)	+*
高山	18.5	(-1.2)	-	90.0	(38)	-*	7	162.9	(131)	+*
津	23.4	(-0.6)	-	100.0	(37)	-*	7	183.2	(117)	+
上野	21.6	(-0.8)	-	128.5	(75)		7	177.3	(130)	+*
尾鷲	22.5	(-1.1)	-	346.0	(50)	-	9	158.6	(122)	+
四日市	22.0	(-1.0)	-	198.5	(81)		8	184.3	(126)	+*
新湊	21.6	(-0.9)	-	103.0	(66)	-	11	212.6	(141)	+*
相川	21.6	(-0.5)	-	109.5	(77)		7	227.6	(149)	+*
高田	21.5	(-0.5)		109.5	(53)	-	12	190.2	(147)	+*
富山	22.1	(-0.2)		107.5	(49)	-	7	196.3	(147)	+*
伏木	22.2	(-0.2)		78.5	(37)	-*	6	200.3	(145)	+*
金沢	22.5	(-0.2)		80.0	(35)	-*	5	203.4	(141)	+*
輪島	20.8	(-0.8)	-	115.5	(54)	-	7	187.9	(136)	+*

地点名	平均气温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	22.2	(-0.5)	-	78.5	(39)	-	6	193.3	(136)	+*
	敦賀	22.7	(-0.7)	-	60.0	(32)	-*	6	170.6	(122)
彦根	22.6	(-0.6)	-	89.5	(53)	-	5	191.1	(122)	+*
京都	23.3	(-0.8)	-	65.0	(37)	-*	8	174.4	(127)	+*
	舞鶴	21.8	(-0.9)	-	116.5	(56)	-	8	163.3	(125)
大阪	24.0	(-1.0)	-	94.5	(59)	-	8	191.8	(122)	+*
神戸	24.4	(-0.8)	-	127.0	(88)	-	8	187.1	(122)	+
	豊岡	21.3	(-1.0)	-	100.0	(44)	-	11	139.9	(118)
姫路	22.9	(-0.7)	-	96.5	(65)	-	7	172.6	(110)	+
	洲本	22.6	(-0.7)	-	84.5	(46)	-	7	180.8	(111)
奈良	21.9	(-1.0)	-	86.0	(53)	-	8	180.0	(120)	+*
和歌山	24.1	(-0.6)	-	89.0	(48)	-	8	197.1	(116)	+
	潮岬	23.4	(-1.0)	-	144.5	(47)	-*	9	186.9	(109)
岡山	23.9	(-0.5)	-	60.5	(45)	-	5	179.9	(115)	+
	津山	21.3	(-0.6)	-	53.0	(31)	-*	5	181.2	(128)
広島	23.9	(-0.5)	-	117.0	(69)	-	4	162.3	(98)	
	呉	23.9	(-0.3)	-	55.5	(36)	-*	4	163.9	(100)
福山	23.1	(-0.5)	-	45.5	(35)	-*	5	178.2	(107)	+
松江	22.1	(-0.5)	-	51.0	(26)	-*	7	174.6	(122)	+*
	西郷	21.0	(-1.0)	-	60.0	(27)	-*	5	180.3	(122)
浜田	21.8	(-0.8)	-	77.0	(43)	-*	5	183.1	(115)	+
鳥取	21.8	(-0.8)	-	70.5	(35)	-*	8	175.7	(126)	+*
	米子	22.0	(-0.6)	-	54.0	(26)	-*	5	189.4	(129)
境	22.3	(-0.6)	-	47.5	(23)	-*	5	179.3	(123)	+*
徳島	23.9	(-0.6)	-	163.0	(78)	-	9	182.4	(114)	+
高松	24.0	(-0.3)	-	64.0	(43)	-	6	171.8	(108)	+
	多度津	23.9	(-0.5)	-	44.0	(31)	-*	6	182.0	(110)
松山	23.9	(-0.4)	-	33.0	(25)	-*	6	156.9	(95)	
	宇和島	23.5	(-0.9)	-	100.0	(49)	-	8	154.4	(91)
高知	23.9	(-0.8)	-	319.0	(91)	-	10	155.3	(96)	
	宿毛	23.7	(-0.6)	-	65.5	(26)	-*	8	158.9	(92)
清水	24.8	(-0.6)	-	228.0	(62)	-	13	161.2	(91)	
	室戸岬	23.2	(-0.6)	-	104.5	(35)	-*	7	167.9	(97)
山口	23.0	(-0.3)	-	72.5	(40)	-	4	147.0	(93)	-
	下関	24.0	(-0.4)	-	66.0	(38)	-	5	152.8	(94)
萩	22.2	(-0.7)	-	100.0	(48)	-	7	165.1	(106)	+
福岡	24.2	(-0.2)	-	107.0	(60)	-	9	159.5	(98)	
	飯塚	22.5	(-0.7)	-	112.5	(62)	-	8	148.0	(95)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	23.2	(-0.7)	-	58.5	(27)	-*	8	118.6	(77)	-
日田	23.1	(-0.2)		114.0	(68)	-	6	144.0	(95)	
長崎	24.2	(-0.6)	-	159.5	(84)		11	149.9	(87)	-
厳原	23.3	(+0.1)		139.5	(59)	-	5	148.7	(110)	
平戸	23.0	(-0.4)	-	92.0	(39)	-	10	156.4	(98)	
佐世保	24.3	(-0.2)		136.5	(67)		9	165.0	(92)	-
雲仙岳	20.0	(-0.2)		228.0	(81)		12	107.1	(87)	-
福江	23.3	(-0.7)	-	136.0	(48)	-	10	150.7	(90)	
佐賀	24.1	(-0.1)		170.0	(95)		10	155.4	(88)	-
熊本	24.3	(-0.6)	-	107.0	(63)	-	10	149.8	(85)	-
阿蘇山	17.3	(-0.2)		158.0	(55)	-	12	103.3	(82)	-
人吉	22.7	(-0.6)	-	310.0	(145)	+	15	114.2	(72)	-*
牛深	24.7	(-0.8)	-	229.5	(118)	+	12	151.6	(80)	-
宮崎	23.7	(-0.7)	-	264.0	(74)		16	124.5	(80)	-
延岡	23.1	(-0.7)	-	86.5	(26)	-*	12	139.7	(89)	-
都城	23.2	(-0.7)	-	265.0	(92)		16	114.4	(75)	-*
油津	24.2	(-0.9)	-	367.0	(117)		14	125.3	(80)	-
鹿児島	25.3	(-0.8)	-	294.5	(140)	+	12	140.0	(79)	-
阿久根	23.7	(-0.8)	-	228.5	(111)		12	154.6	(82)	-
枕崎	24.3	(-0.9)	-	265.5	(120)	+	16	140.9	(75)	-
屋久島	25.2	(-0.3)	-	708.0	(174)	+	16	106.3	(73)	-*
種子島	25.3	(-0.7)	-	303.5	(111)		13	123.2	(75)	-*
名瀬	27.4	(+0.6)	+	307.0	(101)		13	158.1	(111)	+
沖永良部	28.4	(+1.0)	+*	162.5	(108)		11	232.3	(109)	+
那覇	28.8	(+1.2)	+*	95.5	(37)	-	8	224.0	(119)	+*
名護	28.3	(+1.0)	+*	109.0	(49)	-	12	198.5	(101)	
久米島	28.6	(+1.2)	+*	56.5	(26)	-	7	221.9	(109)	+
宮古島	28.9	(+1.5)	+*	89.0	(39)	-	10	222.5	(121)	+
石垣島	29.9	(+2.0)	+*	29.5	(11)	-*	4	244.7	(126)	+*
西表島	28.6	(+1.3)	+*	78.0	(29)	-*	9	249.0	(125)	+*
与那国島	29.0	(+1.7)	+*	89.0	(30)	-*	6	237.1	(130)	+*
南大東島	28.6	(+1.0)	+*	111.0	(82)		10	242.5	(105)	+

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+ -」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2014年9月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	与那国島	29.0	+1.7	28.4 (2009)	1957	27.3
	西表島	28.6	+1.3	28.5 (2009)	1954	27.3
	石垣島	29.9	+2.0	29.4 (2009)	1897	27.9
	宮古島	28.9	+1.5	28.8 (2009)	1938	27.4
	沖永良部	28.4 =	+1.0	28.4 (1969)	1969	27.4
2	久米島	28.6	+1.2	28.7 (2009)	1958	27.4
	那覇	28.8	+1.2	29.0 (2009)	1920	27.6
	名護	28.3	+1.0	28.6 (2009)	1966	27.3
3	南大東島	28.6	+1.0	28.8 (1998)	1942	27.6

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	苦小牧	420.0	251	511.9 (1965)	1942	167.3

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	松江	51.0	26	56.5 (2009)	1940	197.9
	石垣島	29.5	11	34.6 (1904)	1897	257.7
2	山形	27.0	21	14.5 (1968)	1889	127.2
	敦賀	60.0	32	54.4 (1928)	1898	188.2
3	河口湖	61.5	24	25.7 (1962)	1933	252.9
	網代	69.0	27	60.0 (2009)	1937	251.3
	境	47.5	23	32.9 (1895)	1883	211.0
	米子	54.0	26	28.5 (1980)	1939	209.2
	鳥取	70.5 =	35	43.9 (1951)	1943	204.0
	延岡	86.5	26	12.5 (1967)	1961	334.8

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	大船渡	176.8	152	175.8 (1975)	1963	116.3
	新庄	182.2	153	163.0 (1968)	1957	119.0
	若松	198.9	151	192.3 (2012)	1953	132.1
	秋田	229.2	149	215.2 (1913)	1899	153.8
	盛岡	195.2	158	176.0 (1969)	1923	123.7
	宮古	194.7	152	191.5 (1933)	1902	128.0
	酒田	217.9	145	210.4 (1946)	1937	150.7
	山形	187.5	146	186.6 (1933)	1895	128.7
	仙台	192.8	159	189.2 (1933)	1927	121.2
2	相川	227.6	149	212.2 (1933)	1911	152.4
	西表島	249.0	125	235.6 (2005)	1958	198.7
	室蘭	218.2	130	224.0 (1963)	1923	167.8
	石巻	196.4	147	224.1 (1933)	1899	133.4
	福島	167.1	146	189.4 (1933)	1901	114.2
	白河	159.7	141	164.4 (1975)	1940	113.6
	富山	196.3	147	200.4 (2012)	1939	133.1
	高田	190.2	147	211.1 (2012)	1922	129.4
3	岩見沢	204.7	123	208.4 (1984)	1947	166.5
	深浦	194.9	128	202.4 (2012)	1940	152.3
	八戸	197.8	138	210.5 (1969)	1936	143.6
	新潟	212.6	141	232.6 (1933)	1926	150.7
	金沢	203.4	141	209.9 (1933)	1891	144.1
	長野	197.3	139	209.0 (1933)	1890	141.7
	日光	141.4	141	157.2 (1962)	1944	100.4
	津山	181.2	128	202.1 (2013)	1943	142.1

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	都城	114.4	75	78.6 (1957)	1942	152.7
	種子島	123.2	75	73.2 (1957)	1948	164.0

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは 1981~2010 年の 30 年間の値を平均したものである。